

番号	作品名称	員数	製作年	製作者	所蔵
107	破陣楽大刀 第五号 其二	一口	明治時代(19世紀)		宮内庁正倉院事務所
109	黄金莊大刀	一口	明治8年(1875)	奈良博覧会社	奈良国立博物館
111	金銅莊横刀	一口	明治8年(1875)	奈良博覧会社	奈良国立博物館
114	漆葛胡禄 第七号	一口	明治36年(1903)		宮内庁正倉院事務所
115	赤漆葛胡禄 第十三号	一口	明治36年(1903)		宮内庁正倉院事務所
116	箭	五本	明治27年(1894)		宮内庁正倉院事務所

第六章 筆墨

117	墨	二挺	明治8年(1875)	古梅園	奈良国立博物館
118	筆	五本	明治時代(19~20世紀)	川勝亀三	奈良国立博物館
119	正倉院古文書正集 第三十八卷 (筑前国嶋郡川辺里戸籍)	一巻	昭和57年(1982)	国立歴史民俗博物館	
120	統修正倉院古文書 第三卷 (御野国加毛郡半布里戸籍)	一巻	昭和58年(1983)	国立歴史民俗博物館	
121	正倉院古文書正集 第十卷 (大倭国正税帳)	一巻	昭和59年(1984)	国立歴史民俗博物館	
122	正倉院古文書正集 第十五卷 (尾張国正税帳)	一巻	昭和57年(1982)	国立歴史民俗博物館	
123	正倉院古文書正集 第四十三卷 (筑後国正税帳・薩摩国正税帳)	一巻	昭和60年(1985)	国立歴史民俗博物館	
124	正倉院古文書正集 第一卷 (神祇官移ほか)	一巻	昭和58年(1983)	国立歴史民俗博物館	
125	正倉院古文書正集 第七卷 (良弁牒・道鏡牒ほか)	一巻	昭和59年(1984)	国立歴史民俗博物館	
126	統々修正倉院古文書 第一帙第一巻 (写経生手実)	一巻	平成11年(1999)	国立歴史民俗博物館	
127	統修正倉院古文書 第二十巻 (写経生請暇解)	一巻	昭和62年(1987)	国立歴史民俗博物館	
128	正倉院宝庫模型	一基	明治8年(1875)	青山菊松	奈良国立博物館

作品番号はキャプションおよび展覧会図録の番号と一致します。巡回展と合わせての連番のため、本リストに番号のない作品は札幌会場には出品されません。

御大典記念 特別展 よみがえる 正倉院宝物 再現模造にみる天平の技

2021年9月15日(水)～11月7日(日) / 北海道立近代美術館

主催：宮内庁正倉院事務所、北海道立近代美術館、北海道新聞社、朝日新聞社、NHK札幌拠点放送局
学術協力：奈良国立博物館、九州国立博物館
協賛：ライブアートブックス、医療法人さっぽろ脊椎外科クリニック
後援：日本工芸会、北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、北海道PTA連合会、北海道小学校長会、北海道中学校長会、北海道高等学校長会、北海道私立中学高等学校協会、公益社団法人北海道私立専修学校各種学校連合会

番号	作品名称	員数	製作年	製作者	所蔵
第一章 楽器・伎楽					
1	磁鼓	一口	昭和62年(1987)	加藤卓男	宮内庁正倉院事務所
2	洞簫	三管	明治時代(19世紀)	奈良博覧会社	奈良国立博物館
3	甘竹簫	一口	昭和48年(1973)	坂本曲齋(二代)	宮内庁正倉院事務所
4	漆槽笙箇	一張	明治27年(1894)	稻生真履	宮内庁正倉院事務所
6	金銀平文琴	一張	明治12年(1879)	小川松民他	東京国立博物館
7	楳和琴	一張	明治時代(19世紀)	森川杜園	奈良国立博物館
8	螺鈿紫檀阮咸	一面	明治32年(1899)		東京国立博物館
9	桑木阮咸	一面	明治32年(1899)	稻生真履、田中藤次郎、前田貴業	東京国立博物館
10	螺鈿紫檀五絃琵琶	一面	平成23～30年(2011～18)	本地:坂本曲齋(三代) 象嵌:新田紀雲 加飾:北村昭斎・松浦直子 絃:丸三ハシモト株式会社	宮内庁正倉院事務所
12	模写 紫檀木画槽琵琶撥撥画	一枚	平成30年(2018)	松浦直子	宮内庁正倉院事務所
13	琵琶袋	一口	平成3年(1991)	株式会社龍村美術織物	宮内庁正倉院事務所
15	紅牙撥鍔撥	一枚	昭和58年(1983)	吉田文之	宮内庁正倉院事務所
17	獅子面	一口	平成16～18年(2004～06)	財團法人美術院 国宝修理所	宮内庁正倉院事務所
19	伎楽人形 女	一具	昭和時代(20世紀)	高田装束株式会社	奈良国立博物館
20	伎楽人形 遷樓羅	一具	昭和時代(20世紀)	株式会社龍村美術織物	奈良国立博物館

第二章 仏具・箱と几・儀式具

21	黄銅合子	一合	平成16年(2004)	鑄造:般若勘溪 彫金:浦島紫星	宮内庁正倉院事務所
23	火舍	一口	明治時代(19世紀)	森川杜園	奈良国立博物館

番号	作品名称	員数	製作年	製作者	所蔵
24	佐波理加盤	一口	平成12年(2000)	般若勘溪	宮内庁正倉院事務所
25	二彩鉢	一口	昭和63年(1988)	加藤卓男	宮内庁正倉院事務所
26	漆彩絵花形皿	一枚	平成2・5年(1990・93)	素地:髹漆:塙多慶四郎 彩色:大山明彦 截金:江里佐代子	宮内庁正倉院事務所
29	紫檀木画箱	一合	昭和59~60年(1984~85)	大坂弘道	宮内庁正倉院事務所
31	蘇芳地金銀絵箱	一合	昭和57年(1982)	素地:坂本曲齋(三代) 彩色:岩井弘	宮内庁正倉院事務所
32	黒柿蘇芳染金銀山水絵箱	一合	昭和7年(1932)	吉田包春	東京国立博物館
34	緑地彩絵箱	一合	明治時代(19世紀)		東京国立博物館
36	天平宝物筆	一本	昭和53年(1978)	藤野雲平(十四代)	宮内庁正倉院事務所
38	緑牙撥鏤尺	一枚	平成8年(1996)	村松親月	奈良国立博物館
39	子日鞆	一口	明治時代(19世紀)		東京国立博物館
40	粉地彩絵倚几	一枚	明治時代(19世紀)		東京国立博物館
42	子日目利筈	一枚	明治11年(1878)		東京国立博物館
43	粉地彩絵倚几	一枚	明治~昭和時代(19~20世紀)		東京国立博物館

第三章 染織

49	製裘箱袋	一口	平成元年(1989)	生地:高田倭男 染色:西本多喜江	宮内庁正倉院事務所
50	製裘箱	一合	平成9年(1997)	増村紀一郎	宮内庁正倉院事務所
51	讃岐国調白絶	一匹	平成6年(1994)	株式会社川島織物	宮内庁正倉院事務所
52	伊豫国調白絶	一帖	平成7年(1995)	株式会社川島織物	宮内庁正倉院事務所
53	常陸国調白絶	一帖	平成7年(1995)	株式会社川島織物	宮内庁正倉院事務所
54	丹後国調白絶	一帖	平成7年(1995)	株式会社川島織物	宮内庁正倉院事務所
55	土佐国調白絶	一帖	平成7年(1995)	株式会社川島織物	宮内庁正倉院事務所
58	阿波国調黄絶	一帖	平成8年(1996)	株式会社川島織物	宮内庁正倉院事務所
59	伊豆国調緋絶	一帖	平成8年(1996)	株式会社川島織物	宮内庁正倉院事務所
61	小菱格子文羅	一帖	平成9年(1997)	株式会社川島織物	宮内庁正倉院事務所
64	入子菱格子文赤茶羅	一帖	平成10年(1998)	株式会社川島織物	宮内庁正倉院事務所
65	八稜唐花文赤綾	一帖	平成12年(2000)	株式会社川島織物	宮内庁正倉院事務所
67	紫地花文錦	一帖	平成13年(2001)	株式会社川島織物	宮内庁正倉院事務所

番号	作品名称	員数	製作年	製作者	所蔵
第四章 鏡・調度・装身具					
69	花鳥背八角鏡	一面	昭和54年(1979)	鈴木貴爾	宮内庁正倉院事務所
71	黄金瑠璃鏡背十二稜鏡	一面	平成11年(1999)	田中輝和	宮内庁正倉院事務所
73	銀薰炉	一合	平成13年(2001)	鍛造:玉川宣夫 彫金:市川正美	宮内庁正倉院事務所
75	紅牙撥鏤碁子	二枚	平成8年(1996)	村松親月	奈良国立博物館
76	紺牙撥鏤碁子	二枚	平成8年(1996)	村松親月	奈良国立博物館
77	青斑石鼈合子	一合	平成10年(1998)	詫間裕	宮内庁正倉院事務所
78	漆挾軸	一基	昭和48年(1973)	素地:坂本曲齋(二代) 髹漆:北村大通	宮内庁正倉院事務所
80	黒柿両面厨子	一基	昭和時代(20世紀)	竹内碧外	奈良国立博物館
82	紫檀金銀絵書几	一基	昭和29年(1954)	木地:坂本曲齋(二代) 彩色:栗津魏三郎	奈良国立博物館
84	木画双六局	一基	昭和7年(1932)	木内省古	東京国立博物館
87	螺鈿玉帶箱	一合	昭和7年(1932)	箱:北村久齋 噐:高田義男	東京国立博物館
88	紺玉帶	一条	昭和55年(1980)	牧田三郎	宮内庁正倉院事務所
91	雜帶 第十二号	一条	昭和56年(1981)	山岡一晴	宮内庁正倉院事務所
92	雜帶 第十九号	一条	昭和56年(1981)	山岡一晴	宮内庁正倉院事務所
94	黄楊木把鞘刀子	一双 (二口)	平成19~20年(2007~08)	刀身:宮入法廣 象嵌:橋本秀巴 研磨:熊井光徹 外装:高山一之 金具:宮島宏	宮内庁正倉院事務所
97	緑牙撥鏤把鞘金銅莊刀子	一口	明治時代(19世紀)	奈良博覧会社	奈良国立博物館
98	紫檀把黑漆二合鞘刀子	一口	明治時代(19世紀)	奈良博覧会社	奈良国立博物館
100	紫檀把牟久木鞘金銅莊刀子	一口	明治時代(19世紀)	奈良博覧会社	奈良国立博物館
第五章 刀・武具					
104	黒作大刀 第十三号	一口	平成7~8年(1995~96)	刀身:大野義光 研磨:小野博 外装木地:高山一之 髹漆:川之邊朝章 金具:宮島宏	宮内庁正倉院事務所
106	吳竹鞘御杖刀	一口	明治時代(19世紀)		宮内庁正倉院事務所